

会 議 議 事 録

1 会議名	第9回長岡市新しい市役所検討市民委員会
2 開催日時	平成20年2月22日(月)午後2時から午後3時40分まで
3 開催場所	長岡市役所 4階大会議室
4 出席者名	委員：原会長、田村副会長、井上委員、小川委員、金子委員、齋藤委員、関川委員、小熊委員、小坂井委員、外山委員、樋口委員、福田委員、三上委員、渡辺委員 市側：副市長、総務部長、都市整備部長、まちなか整備課長、企画部長、中心市街地活性化推進室長、用地管財課長、行政管理課長(事務局)ほか関係課長
5 欠席者名	鯉江委員
6 議題	(1) 委員会としての最終報告(案)について (2) 市が策定する「新しい市役所プラン」の検討状況について (3) その他
7 審議結果の概要	・ 委員会としての「最終報告(案)」について、最終的な意見交換を行った。 ・ 市が策定に向け準備を進めている「新しい市役所プラン(案)」について、進捗状況を説明し審議を行った。
8 審議の内容	(別添次第及び資料に基づき議事を進行した。以下に要点を記す)
行政管理課長	<p>1 開 会</p> <p>2 本日の主旨について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日は、大きく2つの議題についてご審議いただきたい。 ・ 最初に、委員会から提出された中間報告を受け、その後に市で実施したパブリックコメント、中間報告に寄せられた市民からの意見の状況をご報告する。 ・ 一方、委員会としての提言は中間報告をもって終わりとし、中間報告の提出後は、市が策定するプランにみなさまの意見を反映させることで委員会の任務を果たしていただくことを考えて

<p>会長</p>	<p>いた。しかし、ある委員から「市が策定するプランのまとめの前に、やはり市民委員会として最終報告という形でまとめるべき」との意見を事務局にいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> このお話を会長、副会長にお伝えし協議したところ、了解が得られたので、パブリックコメントや前回第8回の市民委員会での意見をふまえ、本日は議題1として委員会の最終報告書案を提示させていただいた。 今回、みなさんに了承いただければ、正式に委員会としての最終報告としてとりまとめを行いたい。 2点目は、これまでの市民委員会などの意見を基にして市が策定を進めている新しい市役所プランの案をお示しするので、次回第10回の総合的な評価に先立ち、今回、みなさんのきいたんのないご意見をいただきたい。 <ul style="list-style-type: none"> 本日の議事は、今の説明のとおりとしたいが、これに対し何か意見はあるか。 <p>(意見なし)</p>
<p>行政管理課長</p>	<p>3 議事</p> <p>(1) 委員会としての最終報告(案)について</p> <p>《資料1「新しい市役所のあり方に関する最終報告について」、資料-1補足資料「市民から寄せられた中間報告に対する意見」、資料1-別紙「新しい市役所のあり方について(最終報告案)」に即して説明》</p>
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「市民から寄せられた中間報告に対する意見」について、大部分はすでに報告の中に取り込まれているが、6・7・10ページなどに市民から寄せられた意見や前回第8回の意見を踏まえて、若干の修正を加えた形でまとめられている。修正を加えた部分について審議を行いたい。修正した内容に対し意見はあるか。 <p>(意見なし)</p> <ul style="list-style-type: none"> それでは、この内容を最終報告とさせていただく。最終報告はあらためて市長へ提出したいと思うが、何か意見はあるか。 <p>(意見なし)</p>

<p>行政管理課長</p>	<p>(2) 市が策定する「新しい市役所プラン」の検討状況について 《資料2「新しい市役所プラン(案)」、資料2-補足資料「新しい市役所プランの構成について」に即して説明》</p>
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今、説明のあった「新しい市役所プラン(案)」は最終報告(案)を踏まえ作成されたものであり、これまで市民委員会で議論した内容は盛り込まれている。 ・ 本日は、特に市民委員会で検討してきた部分の『Ⅲ.「新しい市役所の姿」の実現に向けた取り組み』と「Ⅳ. 今後のプラン推進に向けて」を中心に議論を進めていきたい。 ・ これまでの市民委員会の中で、「わかりづらい」という指摘の多かった場所等の名前の付け方について、今回のプラン(案)ではどのようなになっているのか説明して欲しい。
<p>行政管理課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「新しい市役所」とは、中心市街地への本庁組織の移転に伴うハード・ソフトの両面に関わる総体的な概念を指している。 ・ 「市民協働型シティホール」とは、厚生会館地区に整備する公会堂、屋根付き広場、市役所本庁舎が一体となった施設を指している。 ・ 読み手の混乱をできるだけ招かぬよう、プラン(案)の冒頭にあたる「はじめに-新しい市役所プランとは」の中で、市民協働型シティホールの解説や、まちなかにおける新しい市役所の配置イメージ、プラン(案)の位置付けなどを示している。 ・ さらに、本文の中で最初に「市民協働型シティホール」について述べている9ページより後ろのページでは、「シティホール」という表現で統一している。
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラン(案)の16~18ページにある「市民のエリア」、「商工のエリア」、「農林・建設のエリア」という名前は、今後、正式なものとなる予定はあるのか。
<p>行政管理課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正式なものとするには、新たな条例の制定が必要となる。今後、正式なものになるかどうかは分からないが、現時点では市民への分かりやすさに配慮して、このような言葉を使って整理を行

委員	<p>っているとご理解いただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「はじめにー新しい市役所プランとは」の中にあるイメージ図について、市民協働型シティホールの下に小さな文字で「(公会堂、屋根付き広場、市役所本庁舎)」を入れたほうがわかりやくなるのではないか。 ・ これと関連し、16ページの「図ー中心市街地における新しい市役所の配置イメージ」でも「市民協働型シティホール」という言葉にするほか、「公会堂」と「屋根付き広場」は段を分けて欲しい。
行政管理課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ ごもっともな意見であり、そのとおりに修正する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 33ページの「ゆとりと潤いのある街並みの形成」の中にある「イルミネーション」について、シティホールに実際に飾るのか。
まちなか整備課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ そのような取り組みも視野に入れているという意味である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 是非、市民と市役所が一緒になって考えながら取り組んで欲しい。 ・ 35ページの「5. シティホールにおける本庁舎の規模の目安」について、総務省の基準で積算すると本庁舎全体では19,000㎡になるのではないか。
行政管理課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 35ページはシティホールに整備する本庁舎部分について記述している。36ページの表中にあるとおり、中心市街地全体では19,000㎡である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 33ページの「歩行者も安全・快適にアクセスできる環境整備」の中にある「ペDESTリアンデッキ」は、将来的にシティホールだけではなく、それ以外のビルにもつなげていくことは可能なのか。
まちなか整備課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご指摘のとおり、将来的には大手通りをはさんで厚生会館地区の反対側にもつなげるなど、シティホール以外の歩行者動線も

	<p>考えていく必要があると認識している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 次年度以降、交通政策部門で具体的な検討に入るので、今の意見は十分参考にさせていただく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> シティホール内に設ける駐車場は、平面または立体のどちらを考えているか。
まちなか整備課長	<ul style="list-style-type: none"> 地下に平面駐車場を設けたいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 1～5ページにある「1. 本庁舎移転の必要性」の項目の順番について、市の現状を踏まえ「市民力・地域力～」、「深刻化する高齢化と環境問題～」、「防災拠点として～」、「本市の顔（シンボル）～」、「市民・職員ともに～」に変えた方がよいのではないと思うが、この順番は何か意味があるのか。
行政管理課長	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりの観点では、そのとおりだと思う。しかし、事務局側では、今回のプラン策定の背景には、庁舎側が抱えている問題が最も大きいと認識しており、それ以降に庁舎以外の観点から解決が必要な課題をあげる形で整理している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 承知した。そういう意味であればこのままでよいと思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 9ページの「(1) 市民協働型シティホール」の中にあるイメージ図について、市民協働型シティホールが3つの施設を全部おとした形にした方がよい。
行政管理課長	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘のとおり修正する。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 先日、シティホールの設計者による説明会があったが、その内容も踏まえて他に意見はないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 説明を聞いて、屋根付き広場のイメージがかなり広がり、好印象を持ったが、にぎわいを生む空間と市役所の業務空間は分けた方がよいのではと感じた。 プラン（案）の中に「ひとの和と輪が広がる」という良い言葉が使われている。この言葉に込められた思いを、どこかのペー

委員	<p>ジに盛り込んでどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 最終的には、完成したシティホールをどのように生かしていくのかが非常に大切だと思う、
会長	<ul style="list-style-type: none"> 設計者の説明を聞いて、シティホールは運営する側、使う側である市役所や市民の能力が問われるようなデザインという印象を持った。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 交流の場として、屋根付き広場には非常に期待している。 合併した地域から訪れる市民にも配慮し、シティホールにはシャトルバスの発着場を設けるようお願いしたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> シティホールの生かし方について、市民センターの成功例もあるので、自分あまり心配していない。また、案内人の役割は非常に重要だと思う。是非、成功して欲しいと願っている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 先日、設計者の隈氏がデザインした建物を見学する機会があり、人へのやさしさなどが感じられ、素晴らしいと感銘を受けた。 ただし、都会の住民とわたしたち長岡市民が求めているものは若干違う。その点を意識して、是非、長岡らしいシティホールにして欲しい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 38ページの「迅速な意思決定と実行ができる組織」の中にある「ITの積極的な活用」について、情報を検索しやすくするなど、もう少し踏み込んで記述してもよいのではないか。 他に、これは是非盛り込んで欲しいといった意見はないか。(委員一人ひとりに確認) <p style="text-align: center;">(意見なし)</p>
総務部長	<ul style="list-style-type: none"> 本日は最初に市民委員会としての最終的な提言を、中間報告からさらに一歩踏み込んだ形でとりまとめていただき、ありがとうございました。 本プランは市が策定するプランではあるが、プランの基本となる新しい市役所の姿や取り組みの方向性などは、本委員会からの中間報告や本日の最終報告を受けたものが骨格となってい

事務局	<p>る。そこに、市が記述すべき部分を付け加えた形で構成されている。まさに市と本委員会との協働作業でここまで作成したプランであると思っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 本日はプランのとりまとめに関するだけでなく、とりまとめた後のご意見も多くいただいた。これを受け、プランの実現に向けてしっかりとやらなければならないと、決意を新たにしました。 • 次回、最終の市民委員会では、本日いただいた意見を踏まえ修正したものを再度提示させていただく。 • 次回は3月12日または14日頃の開催を予定している。よろしくをお願いしたい。 <p>5 閉会</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>
9 会議資料	別添のとおり